

理工学部 電気電子工学科(取得可能免許種:中学校・高等学校／数学 高等学校／工業)

電気電子工学科は本学の教育理念に基づき、「社会を支える電気・情報・電子・通信工学の幅広い知識や技術について、電気工学・情報工学を中心に修得し、製品やシステム開発および設計施工などの現場において課題を発見して解決できる実践的な電気系・情報系技術者を養成する」ことを教育研究上の目的としている。

こうした教育方針を基盤として、大学の教員養成に対する理念に基づき、主として以下の点に重点を置きながら、将来の技術者を育てる工業教育を担当できる教員の養成とともに、工業教育の基礎となる数学教育を担当できる教員の養成を目指す。

- (ア) 科学技術や文化・思想などの幅広い教養を身につけるため、「理工学基礎実験」や「科学技術教養」、「産業技術史」などの教養科目を配置する。
- (イ) 倫理観・責任感を養うため、「技術者倫理」および「技術者への道」、「電波法規」、「電気法規及び施設管理」を配置する。
- (ウ) 数学、物理学、情報処理技術に関する知識を身につけるとともに工業教育や数学教育のための資質を涵養するために「微積分Ⅰ」、「線形代数Ⅰ」、「物理学Ⅰ」、「統計情報処理」、「Cプログラミング」などの科目を配置する。
- (エ) 工学教育に必要な各種の実験を計画・遂行することができ、実測したデータを解析・説明することができる能力を身につけるため、「電気情報基礎実験」、「電気系実験Ⅰ」、「情報系実験Ⅰ」、「電気系実験Ⅱ」、「情報系実験Ⅱ」を配置する。
- (オ) 工学教育に必要な専門知識を身につけるため、電気、情報、電子、通信工学の幅広い専門知識修得に関する専門科目（専門コア群）を配置する。
- (カ) 問題点の発見や制約条件下で課題解決できる能力を身につけるため、「電気情報創成演習」、「卒業研究」を配置する。
- (キ) 論理的な記述・対話・発表ができ、基礎英語や技術英語ができる能力を身につけるため、「電気情報創成演習」、「電気系実験Ⅱ」、「情報系実験Ⅱ」、および「基礎英語（Ⅰa、Ⅰb、Ⅱa、Ⅱb）」、「実践英語（Ⅰa、Ⅰb、Ⅱa、Ⅱb）」などの科目を配置する。
- (ク) 自主的な学修習慣を身につけ、資格取得などのキャリア形成を継続的に行うことができる能力を身につけるため、「電気工学演習」、「情報工学演習」などの演習系科目、教養科目の「インターンシップ」などを配置する。
- (ケ) 与えられた制約下で仕事を計画的に進め、まとめることができる能力を身につけるため、「電気情報創成演習」、「電気系実験Ⅰ」、「情報系実験Ⅰ」、「電気系実験Ⅱ」、「情報系実験Ⅱ」を配置する。
- (コ) チームの目標を達成するために協力して働くことができる能力を身につけるため、「電気情報創成演習」、「電気系実験Ⅱ」、「情報系実験Ⅱ」を配置する。